

# まなびの森

校長通信第6号 令和元年.9.2  
廿日市市立吉和小中学校  
校長 森岡 勝司  
TEL(0829)77-2010

教育目標「夢や目標をもち、自己実現をめざす児童生徒の育成」

**二学期がスタートしました！実りの秋！読書の秋！文化の秋です！**

早いもので長い夏休みが終わりました。残念がっている人も一部いるみたいですが、保護者の皆様にとりましては一息っていうところかもしれません。どのような夏休みだったのでしょうか？

吉和学園としましては、2年生が職場体験学習として吉和SAと吉和保育園で実習を行いました。受け入れていただきました方々に感謝を申し上げます。また、吉和夏まつりにPTAとして出店し、保護者と児童生徒、教員



員の有志によりルバーブソースとルバーブジャム入り紅葉饅頭をPR販売しました。地域に支えられる学園から地域を支える（貢献する）学園にと思っただけに、画期的な取組となりました。盆休みのお忙しい中にもかかわらず、ご参加いただきました保護者や児童生徒の皆さん！誠にありがとうございました。

吉和学園では、地域開発プロジェクトとして総合的な学習の時間に「吉和の森」学習を行っています。吉和の森の手入れが充分に行き届いていない状況

を子どもたちの視点でいかに解決していくかについて研究しています。豊かな森は清らかな水を生み、吉和の特産品としてのわさびや吉和米、ルバーブを生み出し、さらには地御前の牡蠣に恩恵をもたらしています。吉和の森が廿日市市はもとより地球環境に自然の恵みを生み出していることを誇りとして、「ふるさと吉和」、「ふるさと廿日市」を自信をもって語る児童生徒を育てています。



いよいよ9月10日（火）には、四季が丘中学校1年生の87名が本校に来校し交流会を持ち、本校の児童生徒が森の学習報告とやまびこ太鼓の演奏を披露します。さらに、10月4日（金）の地域公開研究会では最終報告会を行う予定です。地域の方々や保護者の皆様には、ぜひご来校いただき、子どもたちの発表に評価をいただければと思っております。



さて、今日から二学期が始まります。実りの秋は読書の秋でもあり文化の秋です。そこで私は、児童生徒の皆さんに伝えたいことがあります。それは歌声の響く学校づくりに心を一つに力を合わせようということです。歌声は聴く人に生きていく希望を与え、勇気を与え、感動を与えます。また、吉和という地域に住み、同世代のなかまとともに歌い上げる感動体験は今しか味わえないものであり、その感動体験は自信をもたらし、自分にとって心の宝物になるはずです。心に伝える歌声を、先生方と力を合わせて創り上げましょう！9月から音楽朝会がスタートします。校内で歌声が響き渡ることを楽しみにしています！